

# みなみしまばらし 議会だより

No.49

平成30年9月14日発行



## 主な内容

- 議長・副議長就任挨拶 .....P2
- 平成30年度一般会計・特別会計補正予算 .....P3
- 一般質問に16人が登壇「市政を問う」 .....P4~P11
- 委員会活動 .....P12~P13
- その他 .....P13~P20

原城跡 世界遺産登録記念「提灯大行列」(平成30年7月28日)

## 議長・副議長就任のごあいさつ



【議長】

林田 久富

(加津佐町)

市民の皆様には、日頃より市議会へのご理解ご協力を賜り、心から感謝を申しあげます。

平成30年6月10日に行われた市議会議員選挙において、新たに19名の議員が誕生し、6月22日の初議会において、議員各位の御推挙を賜り、議長の要職に就任させていただくことになりました。

身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重さを痛感いたしております。

今回、議会改革の一環として、議員定数の削減及び、本会議のインターネットでの中継と録画配信、及びFMひまわり、FMしまばらによる本

会議のFM生放送を行うよう、整備を行いましたので、今までのケーブルテレビでの議会中継に加え、本会議をパソコン、スマホ携帯、タブレット端末、ラジオ放送でも視聴できるようにになりました。

今後、より一層「市民の方が参画できる議会運営の推進」を図り、「市民に身近で開かれた議会の実現」を目指していく所存でございます。

市民皆様には、今後とも、市議会へのご理解と市政に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶いたします。



【副議長】

井上 末喜

(口之津町)

市民の皆様には、日頃より市議会へのご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。この度、一般選挙後の南島原市議会臨時議会におきまして、議員各位の御推挙を賜り、副議長の要職に就任させていただきました。

身に余る光栄と存じますとともに、その職責の重大さを痛感いたしております。

さて、今年6月、『原城跡』を含む『長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産』がユネスコの世界文化遺産に登録されることになりました。南島原市には、原城跡はもちろん、魅力あふれる歴史や自然、農産物や水産物、そう

めんなどの特産品があります。これら地域の宝を最大限に活かし、国内外へ広く発信して南島原市を活性化すべく、様々な施策に取り組みたいと考えております。

今後とも、市民の代表としての責任を強く自覚し、南島原市の皆様の思いをしっかりと受け止め、その負託に応え、力を発揮すべく、公平公正かつ、信義に満ちた議会運営を心がけてまいります。

市民の皆様には、今後とも市議会へのご理解と、市政へのご支援ご協力を心からお願い申し上げます、就任の挨拶いたします。

平成30年度

<平成30年第2回定例会は7月18日に開会し8月8日に閉会しました>

# 一般会計補正予算(第1号)

## 補正額 4億4,875万円の増額

可決

今回の補正は、主に地域新電力事業を核とした地域商社の設立に要する経費、農業用共同利用機械・施設整備支援、母子の産後ケア、小中学校の英語教育推進、観光情報発信、市道及び農業用排水路の整備、市道の改良や維持補修などの事業に要する経費などが提案され、審議の結果満場一致で可決されました。

### 小中学校の英語教育推進事業

事業費 251万2千円

### 農業用共同利用機械・施設整備支援事業

事業費 2,128万8千円

### 母子の産後ケア事業

事業費 335万2千円



### 地域商社設立に要する経費

事業費 1,747万7千円

### 観光情報発信事業

世界遺産や九州オルレのPRなどに要する経費  
事業費 1,954万3千円

### 市道改良・維持補修に要する経費

事業費 1億1,935万5千円



平成30年度

# 特別会計補正予算

## 補正額 175万4千円の増額

可決

### 下水道事業(補正第1号)

人事異動に伴う経費、一般会計からの繰入金として  
175万4千円の増額

# 松本市政二期目を問う



吉岡 巖 議員

## 布津町新田太陽光発電所計画について

**議員** 下田利春議員から、布津町が水害に遭うと言われて、水害に遭うようだったら建設はだめだと言ったが、議員の皆さんに発電事業者から文書が送ってきて、私が独自で調査した結果、四十数年前の布津町時代に開発され、環境庁、国交省からも開発許可が下りている。今度の計画について、関係省庁に対して申請をして、許可が下りており水害が起きることはない

い計画になっている。

**市長** ご指摘の通り、財源なくして、事業はできない訳であるし、基本的に、市の財源は、自主財源が乏しい。国や県に、頼らざるを得ないところであり、自主的な財源をどうやって確保していくかが大事なことである。

**議員** 事業所側から約1,300万円の固定資産税が入ることで、市の財源としては頼もしい事業ではないかと思っているが市長の見解は。

**市長** 払下げの方向で判断はしたいと考えている。

**議員** 天ヶ瀬第一、第二地区の自治会長も、雨水対策については、心配ないから反対しないということと同意を出している訳である。

**市長** 固定資産税が約1,300万円近く毎年入るというなら、20年なら2億6,000万円ある訳で、学校給食や、子育てに対して支援をするとか、

市民にアピールするべきである。

**市長** ご指摘の通り、財源なくして、事業はできない訳であるし、基本的に、市の財源は、自主財源が乏しい。国や県に、頼らざるを得ないところであり、自主的な財源をどうやって確保していくかが大事なことである。

**議員** 山の中で、林道として整備した方がいい箇所や、農道として整備した方がいい箇所が、市道として認定されている。そのような市道の認定の見直しを、どのように考えているのか。

**市長** 林道や農道的要素が強い道路で、幅員が狭く通行が困難な路線、また、農林水産事業等で整備され、市道認定基準を満たす法定外道路などについては、今後路線の見直しを行っていく予定。



布津町新田 太陽光発電所計画予定地

# 真砂の増築が必要と思うが

副市長／予算的なものも含め、もう少し具体的に検討したいと思う。



小嶋 光明 議員

## 道路整備について

**議員** 山の中で、林道として整備した方がいい箇所や、農道として整備した方がいい箇所が、市道として認定されている。そのような市道の認定の見直しを、どのように考えているのか。

**市長** 林道や農道的要素が強い道路で、幅員が狭く通行が困難な路線、また、農林水産事業等で整備され、市道認定基準を満たす法定外道路などについては、今後路線の見直しを行っていく予定。

## 農業振興について

**議員** 今年は、馬鈴薯の価格低迷により、農家の方も困っておられる。各金融機関に融資をお願いして、利息の補助が出来ないものか。

**市長** 馬鈴薯などの農産物の暴落については、多くの農家の方から話を聞いており、早急な対策を講じなければならぬと考えている。農家の方が利用されている、融資に対する利子助成について、農協等と具体的な内容の協議を進めている。

**議員** 鳥鉄跡地の、北有馬駅から原城駅までのサイクリングロードの2階に、市民の方を募って協議会を立ち上げ、寄付をもらって、木造で橋をかけたらどうか。

**市長** 鳥鉄跡地は、歩行者道路、自転車道路として整備を進めたいと考えている。北有馬駅から原

**議員** 鳥鉄跡地の、北有馬駅から原城駅までのサイクリングロードの2階に、市民の方を募って協議会を立ち上げ、寄付をもらって、木造で橋をかけたらどうか。

**市長** 鳥鉄跡地は、歩行者道路、自転車道路として整備を進めたいと考えている。北有馬駅から原

城駅までの区間は、直線区間も長く、見晴らしもよいことから、世界遺産と関連資産をつなぐサイクリングロードとして、最適ではないかと思っている。ご提案の、橋の構想について夢のある構想として受け止めている。



鳥鉄跡地（北有馬駅～原城駅区間の一部）

**議員** 布津こんぴら公園の近くの、鳥鉄跡地の法面に縄文時代の貝塚がある。こんぴら公園までは、5〜6メートルの崖があるので、そこに橋をかけて整備をしたら、学習や観光に役立つと思うがどうか。

**教育長** まず、現地を視察し、価値について勉強しながら発信していきたい。

## 公約である保育料の無償化はいつから予定しているか

市長／具体的な方法を検討するよう指示している。



中村 一三 議員

**議員** 地域商社設立による物産販売は、どの様な会社か。

**市長** 市と民間企業が共同で出資をし、地域新電力事業を立ち上げる。

**議員** 島鉄跡地のサイクリングロードの整備は、議会に説明なかったが決定したのか。

**市長** 歩行者道路、自転車道路として整備したい。

**議員** 北岡の雨水対策、配水管を跡地に入れると言った事だが。

**農林水産部長** 測量、調査の経費を今回の補正で上

げている。

**議員** 早急に検討し、実施して頂きたい。

**議員** 堂崎の埋立地は、生産・流通団地に検討しているのか。

**市長** 進捗状況として、29年度末で埋め立て約150万㎡に対し、約127万5,000㎡と85%である。32年7月に完成の予定である。農協からも、市を網羅するような流通施設を、非公式である話がある。



堂崎港埋立地

**議員** 南有馬の統合後の廃校活用について。

**市長** 白木野小学校は、アートビレッジ事業として9月にオープン、旧古

園小は、社会福祉法人へ無償譲渡、旧吉川小は農産加工場、食育講座等の教室として。梅谷小はスポーツ振興課で検討している。

**議員** 旧古園小の老人福祉施設の建設は。

**総務部長** 29年3月の段階で、白紙の状態である。

**議員** 長崎公道自動運転の、その後はどうなったのか。

**市長** 28年3月に、原城跡で実験を行ったが、長崎大学の准教授が退職された、プロジェクトは中止になった。

**議員** 全員協議会では、ローカル鉄道廃線跡地を活用した、自動走行システム実証と説明があり、期待していたが、准教授が退職されて中止というのは納得行かない。その後の状況を説明しないのは議会軽視ではないか。

**市長** お詫びをする。



## 今後の庁舎再編、定員適正化の計画は

市長／基本的な考えを伝え、具体的な検討を進めている。



吉田 幸一郎 議員

### 行政運営について

**議員** 所信表明や選挙公約で、具体的に事業名を出しているが、多額の財源が必要な事が多く、財源等々は賄い切れるのか。

**市長** 事業をするにしても、財源がなければできない。今回の選挙を通じて、市民への公約、約束という事で、こういう事業に取り組みたい、取り組むといことでお示しをしてきた。全部の項目で、幾らかかるかと言うところまでは出していないが、事業は財政が一番

基本であるので、その辺でそれぞれの事業を出来る範囲というのはおかしいが、それぞれやって行きたいと思っている。

**財政課長** 公約をやっていけるかどうかについては、今後、国の補助金や交付税、借金の返済能力、維持費、そういった部分を試算してみないと、何とも言えないところではあるが、ただ、対象事業の規模、範囲、そういったものは、今から精査していく必要があると思う。

**議員** 農業用廃プラスチック回収について、移動式重量計の導入の考えはないか。

**市長** 負担軽減なども考慮し、協議会において、導入に向け検討したい。

**議員** 台風や豪雨による河川や海岸の、流木、漂着ごみ対策はどうか。

**農林水産部長** 情報をもとに、小規模なものは職員で取り除き、大量なものについては、業者に依頼するなどして、逐次対応している。

**議員** 間貫川の河川が整備されず、氾濫の危険性

など、地域住民からの要望があるが、その対策は。

**市長** 地元の関係者と現地立ち会いを行い、調整ができたので、本年度から整備に着手する。

**議員** スクールバスの契約は、単年度契約になっているが、地域の特性や児童との関係性などを考えると、複数年契約が良いと思うがどうか。

**教育次長** 今後、複数年契約にした場合のメリット、デメリット等を勘案し検討したい。

その他の質問  
・まちづくりについて  
・行財政改革について



農業用廃プラスチックの収集風景

## 給食センターの建設費が11億から21億へと跳ね上がっている 今後は精査すべきだ

市長／当然なことである。



小林 知 誠 議員

### 学校の安全対策について

**議員** 大阪の地震を受けて、南島原市でも学校の安全点検がなされたと思う。結果を聞きたい。

**教育長** 教育委員会が現場へ出向き、ブロック塀を実測と目視で緊急調査をした。

建築基準法施行令の規定に適合しないものが、小学校で9箇所、中学校で4箇所あった。

今後、危険性の高い箇所から、改修工事の設計業務に着手する。

### 6月29日の大雨災害について

**議員** 畦津の広域農道と県道133号が交差する地点で、今回も大雨で人家に被害が出た。対策をどのように取るのか。

**建設部長** まずは、一番ネックになっている分水機を撤去する。その後、関係者と相談して計画を進めていきたい。

### 給食センター建設について

**議員** 給食センターの建設費が、最初の説明の11億4,000万円から、約21億円へと跳ね上がっている。このことについて、市長は考えが大変甘かった、教育長も甘かったので陳謝したいと答弁している。

このような皆さんの計画では、市民に対して説明責任は果たせない。今後は事業をする場合は、精査をしっかりとやってほしい。

**市長** 当然である。  
**議員** 前給食会事務局長



新学校給食センター建設予定地（旧龍石小学校跡地）

は、旧龍石小学校跡地5,893㎡では面積が不足すると指摘しているが、実態はどうか。  
**教育次長** 駐車場を含めると足りない。

**議員** 道路についても、計画に変更があったと聞いているが、どうなっているのか。

**建設部長** 学校の裏手を通って、140メートルほどの道を作る設計をやっている。

**議員** 設計図を議員全員に見せてほしい。

**建設部長** 見せることは可能である。

## 農業振興地域見直しの進捗状況は

市長／10月下旬に計画変更の決定公告を行えるよう進めている。



下田 利 春 議員

### 農業振興地域の見直しについて

**議員** 5年に一度の見直しがされているが、進捗状況はどうなっているか。

**市長** 山林化した農地をリストアップし、該当する農地の現況調査をしている。今後、農用地利用計画の変更に関する、県との協議や変更案の公告の縦覧の手続きを経て10月下旬に決定公告を行えるよう進めている。

**議員** 農振除外や、転用申請があったと思うが、市民に対して対応の遅れはなかったかと思いか。

**農林水産部長** 法律、県の指導等に従って、適正に行ってきたと思っている。

**議員** あなた達の答弁は決まって、農地法や県の指導に基づいてと言うが、逆に、農業振興法に違反していると言えないような、道路もない、周りは山、5枚で10アールの畑、他人の土地を通らなければ入口がない、こんな所は随時見直す努力をすべきではないのか。

**農林水産部長** そういった案件には努力するが、難しいものもあるので、ご理解願いたい。



農振見直しで除外されるのか

### 指定管理者制度について

**議員** 湯楽里は健康増進と福祉が目的であり、経営改善をするといっても、入浴料以外に儲かる道がない。市民の要望には市

も対応すべきでは。  
**市長** 担当とも協議しており対応する。  
**議員** 湯楽里は温泉だけでは厳しい、真砂のように観光施設に変えるとか、今後検討は出来ないか。  
**副市長** 全体的に見直しを指示している。

### 防災対策について

**議員** 災害が起きる恐れのある基準等については、何か決めてあるのか。

**市長** 明確な基準はないが、気象台の発表、天気予報や警報、県からの助言をもとに災害の警戒に努めている。

### 筆界未定について

**議員** これまで何年間も市から、筆界未定があるから、絶対に払い下げは出来ないと言明を受けてきたが、急に解消されたと聞かされた根拠は。

**副市長** 具体的に私が手続させたわけではないので分からないが、業者から登記簿上、筆界未定はなくなつたとの書類が提出されたので、承認しただけである。

## 選挙公約の、今後の取組みについて

市長／しっかりと進めていく。



田中次廣 議員

### 所信表明について

**議員** 市長の所信表明の中

には、新たに取組む事業があるが、具体的にいつから取組み、どの位の金額が必要かなど、検討が進んでいないようだが、継続中の事業や、既に計画が示されている給食センター建設が約20億、南有馬衛生センターし尿処理施設改修工事約32億など、多くの事業があるが、事業費については、十分精査し取組んで頂きたい。

**副市長** 給食センターの

問題を含め、他の事業についても、これでもいいのかというような積み上げがあつてはいる。もう少ししっかり精査するように指示を行った。

**議員** 温水プール、スポーツジムなどの健康増進施設の整備を検討するところがあるが、いつ頃になるのか、今期市長の任期中に建設に着手するののか。

**市長** できるだけ、在任中に着手したいと思っている。

**議員** 全天候型の子供公園の整備を行うとあるが。

**市長** 廃校の校舎、グラウンド、体育館など利用し雨天時でも、児童、生徒が過ごすことができる児童館、親子の交流拠点としての機能や、子育て支援センター等の施設としての整備を考えている。

### 世界遺産登録と地域振興について

**議員** 世界遺産登録を、

今後どのように地域振興に結びつけるのか。

**市長** 観光面では、関東

関西、福岡の旅行会社にも、原城跡を中心に、市内の観光施設を周遊するコースを提案し、秋にはツアーに組み込まれることになってはいる。

**議員** マスコミ等で取り上げられ、一時的には多くの方が原城跡を訪れると思うが、一過性だと思う。

遺産を地域の政策として活かすことが大切で、市民と一体となった取組みが重要と思うが。

**市長** 活性化、地域づくりにつなげていくことは大事だと思う。その為には地域の皆さんや、市民の皆さんが、遺産の意味合いを共有することが大切だと思う。



原城跡

## 市議選で公約にあげてきたことについて

市長／所信表明で申し上げたとおり。



近藤一宇 議員

**議員** 浦口矢櫃線の市道

について、木や竹が両側から覆い被さり、車の通行に支障をきたしている。

現状認識について伺いたい。

**建設部長** 道路管理者として、個人所有の竹などの管理については、所有者として、適切な管理をして頂けるようお願いをしていきたい。

**議員** 子ども医療費について、高校卒業まで無料にし、現物給付にすべきと思うがどうか。

**市長** 現時点での現物給付の導入については厳しい。医療費助成の高校卒業までの無料化については、子育て世代の経済的負担の軽減を図るために、高校生まで拡充する。

**議員** 学校給食費を無料にする考えはないか。

**市長** 学校給食は、子どもたちにとって大変重要な役割を担っていると考える。子育てに係る経済的負担を軽減するため、学校給食費の支援制度を創設する。

**議員** 交通費助成制度について、タクシー・バス券を2倍にする考えはないか。

**市長** この制度を拡充し、高齢者の通院や買い物などの移動手段の利便性と、年々増加している高齢者の交通事故防止を図っていく。

**議員** 本市でも温水プールを建設してはどうか。

**市長** 市民の健康を維持し、年々増加する医療費負担を抑制するため、温水プールなどの健康増進施設の整備について、検討を始めていく。

**議員** 身近な所に親子で遊べる公園があつたらいいと思うが、建設の意向は。

**市長** 子どもたちが体を使いながら、安全に過ごすことができる施設が必要だと感じていた。子育てに関する多様な機能を併せ持つ、こどもの国として整備していく。



## 早急に財政計画の見直しをすべき

市長／今年度中に計画の見直しを行う。



柴田 恭成 議員

### 今後の行財政運営について

**議員** 歳入では、人口減少に伴う税収減や、地方交付税の減額、合併特例債や合併算定替えの終了など財源の縮小、一方歳出では、社会保障関係費、老朽化した公共施設や、インフラの維持管理や公債費など、経常経費の増加が避けられず、厳しい財政運営を強いられると思うが、今後の財政運営をどのように捉え、持続可能な行財政運営実現への考え方について伺う。

**市長** 合併算定替えの段

階的な縮減が始まっており、厳しい財政状況が続くものと捉えており、今後は、限られた一般財源が減少していくことから、経常経費の更なる縮減や、事務事業の見直しなど、歳入歳出全般にわたって見直しを行い、行財政改革を進め、安定的かつ健全な財政基盤を確立し、維持していくことが重要であると考えている。

**議員** 合併特例債や、過疎債の取り組みと考え方について伺う。

**市長** 合併特例債や過疎債は、有利な財源ではあるが借金であり、国や県補助事業を優先して活用した上で、合併特例債などを活用していくことを基本として、必要な事業に取組みたいと考えている。

### 住民と一体となった協働のまちづくりについて

**議員** 即応性のあるサービスが求められているなか、各分野や地域に於いて、きめ細やかな対応を可能とするのが協働だと思いが、如何お考えか。



多面的機能支払交付金制度の中の資源向上活動(共同)の一環

**市長** 私も、市民とともにきめ細やかな対応を可能とするのが協働と考えており、まちづくりには、自治会活動の活性化が重要で、自治会活動に対する支援のほか、地区集会施設などの整備に対しても支援を行っていく。

**議員** 世界遺産は、歴史的価値を末永く伝えることや、文化財を大切にすることを養う事が大切だと思う。これから担っていく子供たちに、価値や資産について学習を進めることについては、どのように考えているのか。

**教育長** 世界遺産決定後の校長会などの中で、世界遺産に関連する学習を進めてほしいと、お願いしたところである。

その他の質問  
・多面的機能支払交付金制度について

## 有馬干拓の排水問題、早急な対策を

市長／市単独でも早急な対策を考えたい。



黒岩 英雄 議員

### 有馬干拓の排水対策について

**議員** 豪雨や台風時などの際、干拓のため池に河川や市道、農道などの流末の排水機能が限界にきている、と言われている。その対策は。

**市長** これまでも県に対して、排水機の改善策の要望を続けてきたところだが、県としては、現在実施している、県営海岸保全施設整備事業の終了を待って、本格的に検討したいとのことである。

**議員** 干拓の排水がため池に満杯になり、北岡地

区の民家まで水びたし状態になっていると通報があった。緊急な対策が要求されているが。

**市長** 早急な排水対策が必要なため、測量と調査に要する経費を計上している。

**議員** 市単独でも、早急な対策をお願いしたい。

**市長** 今後は、県に強く働きかけ、市の単独事業についても検討していきたい。

**議員** 鳥鉄跡地を利用して、有馬川へ排水路を作ることにも早急に考えてもらいたい。

**農林水産部長** 調査し、規模次第では県にお願いする。もしくは市の単独や両方を合わせてやることも検討していきたい。

**議員** 次に上げる事業の予算と完成時期についてお聞きしたい。



有馬干拓水門

- ⑤ 有馬小学校の建替え。  
**市長** ①世界遺産関連施設整備費1億1,000万円。平成32年度完成予定。
- ② 口ノ津港ターミナル建設と、その周辺整備としては、本体工事、駐車場、市道の改良を含めて約11億円、平成31年の供用開始予定。
- 教育長** ③有商跡地多目的広場の予算は、実施設計の段階であり未定。平成32年4月供用開始予定。
- ④ 給食センター設置は、概算額約21億円で、平成32年9月供用開始予定。
- ⑤ 有家小学校建替えについては概算で、約20億円と見込み、平成33年4月の供用開始で作業を進めている。



## 島鉄跡地の売却は 考えないのか

市長／市の一体的活用を  
考えている。売る、検討、  
考えは現在ない。



高木 和恵 議員

模であつても違わなければならぬ。  
議員 市長は、住民サービスを、職員数と考へるようですが、私は、人数ではなく職員の資質及びやる気、能力等を問題視する。

職員以外の雇用(委託・嘱託等)の件費を。

副市長 4億7,350万円。

議員 職員の配置について、例えばメール便の配置職員(7年目)は、毎日加津佐支所、深江支所間を、2往復するだけと聞くが、嘱託でもいいのでは。人事権は市長です。

### そつめんの海外輸出について

議員 南島原市は、そめんの販路拡大を目的。

県に300万円の補助金を出して、フランスの百貨店においてもらう為のPRと聞かすが売り上げ額を。

企画振興部長 輸出実績は欧州・ヨーロッパ関係約50万円程度。

市税収入額 (市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税)	27年度…約35億円 28年度…約36億円
補助金総額	27年度…約16億円 29年度…14億8,100万円
退職者の再雇用	→給料21万4,800円 (期末、勤勉手当あり)

議員 経費について、及び、負担・送料・集金等の説明を。  
市長 経費については、今資料がない。  
素麺産業を伸ばすため海外も総視野に入れて県と一緒に進めている状況。  
フランス・ヨーロッパばかりではない。  
中国・東南アジアに向けても現在対象として進めている状況。

## 新給食センター 建設に係る作業 部会は協議不足

市長／さらに精査を進める。



隈部 和久 議員

のある場所を、きめ細かく把握し、自治会やその中の班単位で、避難弱者への対応等の行動計画を作成し、定期的な訓練を奨励すべきである。

### 新給食センター建設について

議員 前々回、前回と、現場や関係者の意見を、しっかりと取り入れながら進めるよう、質問してきたが現在の状況は。

教育次長 新センター建設の基本設計に係る作業部会を、6月までに7回開催し、意見集約ができたので、基本設計を決定する段階である。

議員 センター建設にもなう道路工事予算は。建設部長 概算で、6千万円位を見込んでいます。議員 土地代や移転補償費、駐車場等の見積もりは。

教育次長 駐車場については、まだ実施設計を行っていないので算出してはいない。

議員 作業部会の中で、そのような意見は出ていないのか。

議員 建物スペースや、駐車場に関する意見は出ている。  
議員 給食の配送は、現在と同様の時間帯でできるのか。

教育次長 作業部会で協議されている。

議員 災害や食中毒等で一定期間提供できない場合の対応は。  
教育次長 代替食で対応する。

議員 この事業は、現場との乖離が大きく、関係者からの不満、不安の声が止まない。また建設予算に関する議会への説明も、全く納得できない。

その他の質問  
・有馬商跡地活用について  
・「湯楽里」再興について



豪雨による被害

## 所信表明では温水プールについて調査・検討となっているが整備をするのではないのか

市長／健康増進を目的とした温水プールの整備に向けて調査・検討するという事である。



金子憲太郎 議員

### 投票率向上策について

**議員** 投票率の向上策として、期日前の投票所を大型商業施設などに開設してはどうか。

**選管委員長** 本市では有権者の利便性を考慮して、各町に1カ所ずつの期日前投票所を設置しており、現在そのことは考えていない。

**議員** 過去の3回ぐらいの国政選挙の投票率は、

**選管書記長** 約55%から58%で、全国平均、県平均を上回っている。

**議員** 他自治体より便宜が図られているため、投票率が高いという事は理解するが、国政選挙でも70%代を目指すよう更に検討して頂きたい。



### 働き方改革法について

**議員** この制度は、きちつとした議論もなされないまま国会を通過し、裁量労働制については削除されたが、高度プロフェッショナル制度が残った。この制度で市内の事業所の従業員に対し、どのような影響が出ると思うか。

**総務部長** この制度は、専門的知識を持った労働者で、年収が約一千万円を超える者の労働時間規制を、本人の同意を条件

に、外すことが出来る制度であり、市内の労働者への影響は薄いと感じている。

**議員** 市の職員に対しては、どのような影響が出ると考えているのか。

**総務部長** 人事院が、国家公務員の長時間労働を是正するために、人事院規則の改正を検討するという報道がされており、現在はまだ国の動向を注視している段階である。

### 行政改革について

**議員** 本市の、色々な課題に対応した専門部署を考えているということだが、どのようなものを考えているのか。

**市長** 一番の課題である人口減少対策や、素麺振興に特化した部署の新設などの考え方は持っている。事業課の統合や各部署の再編と併せ、簡素で効率的な、市民に分かりやすい組織の構築など五つの基本的な考え方で進めて行くよう指示をしている。

## 犯罪被害者支援について

市長／前向きに考える。



井上末喜 議員

### 犯罪被害者支援について

**議員** 犯罪被害者支援の条例を設置してもらいたい。

**市長** 今年4月1日に佐世保市で県内で最初となる条例を施行されている。本市においても県及び他市の動向を注視しながら、条例の制定について検討していきたい。

**議員** 現在、具体的支援活動の相談はあったのか。

**市民生活部長** 現在まで相談はない。

**議員** 犯罪被害関係の相談窓口及びほかの関係機

関電話設置をしてもらいたい。

**市民生活部長** 被害者からの相談を受ける、担当の市民相談センターには、専用電話を設置している。

**議員** 被害者の心の叫びを聞いてもらいたい。

**市民生活部長** 相談員には、犯罪被害者の気持ちに寄り添って対応するように指示している。

### 原城入り口の駐車場の施設について

**議員** 3月の定例会で一般質問をした際、至急シャワートイレを設置するとの答弁だったが、世界遺産登録になり、観光客が増えると思うがどう考えているのか。

**市長** トイレの改修については、この本定例会に



原城跡駐車場トイレ

提出をし、補正予算に係する経費を計上し、本議会で可決したら、すぐに改修工事にかかりたい。

### 大雨対策について

**議員** 大屋地区が冠水したと聞いているが、報告はあったのか。

**水道部長** 一時冠水をした、というような話を伺っているが、実際に現地の確認はしていない。

**議員** 毎回、大雨が降ればつかつて通行ができず、近隣の人は困っておられるが、対応できていないのでは。

**水道部長** 29年度、木之崎のポンプ場を設置し、その分で能力・排水については向上している。ただ近年想定外の大雨が降り、はけ切らない部分が出ていると言う状況である。

**議員** もう一基ポンプを増設するか、能力の大きい物と交換してはどうか。

**水道部長** 状況を今後也十分見ながら、考えていきたい。

## 少子化対策について 紙おむつ、ミルク券 発行を

市長／実施に向け検討する。



松永忠次 議員

### 島鉄跡地について

**議員** 市当局の考えをお伺いしたい。

**市長** 市民の皆さんが散歩、ジョギング、通勤、通学、又、サイクリングなどに活用できる歩行者道路、自転車道路として整備を考えている。

**議員** サイクリングロードにして34kmを何年かかるか。

**市長** 国で自転車活用推進法の法整備があり、県と国とも打診して進めている。

### 有家庭運動公園トイレ 等の整備について

**議員** 有家庭総合グラウンドのトイレは汚いが、年間の利用者数は。

**教育次長** 有家庭グラウンドの利用者数は、平成29年度で1万8,808人。

テニスコートの利用は1万3,854人、多目的芝生広場は6,842人利用いただいている。

**議員** 整備する必要があるのでは。

**市長** 現在洋式トイレの所は、できるだけシャワートイレに変える方向で、今進めている。

### 少子化対策について

**議員** 市当局の具体的な対策は。

**市長** 保育料の軽減措置の拡大、将来的には無償化に向け取り組み、医療費補助を高校生まで拡充し、子育て環境の整備を進める。

**議員** 本市は、年齢制限を敷いている、小学校4年生まで、島原市は6年

半島3市 保育料負担軽減策比較

市名	扶養児童数	年齢制限	所得制限	内容
南島原市	2人以上	小学校4年生まで	なし	・第2子半額・第3子以降無料 ・同時入所時の2子目無料
島原市		小学校6年生まで	市民税所得割額169,000円未満	第2子以降無料
雲仙市		なし	なし	第2子以降無料

まで、雲仙市はなし。  
**市長** 小学校4年生までを撤廃したいと考えている。  
**議員** 他市は第2子以降におむつ、ミルク等の購入券を発行しているが。  
**市長** 紙おむつ代等を含めて実施に向けて検討する。

## ロタウイルス ワクチンの公 費助成を

市長／実施に向け検討を進めていく。



中村久幸 議員

### ロタウイルスワクチンの公費助成について

**議員** ロタウイルスは、非常に感染力が強く、生後6カ月から2歳をピークに、5歳までの子どもが殆ど感染し、胃腸炎を発症し、38度以上の発熱や腹痛も伴う、激しい嘔吐や下痢により、急激に水分を喪失し脱水症となり、入院治療を余儀なくされる頻度も高い状況。  
この感染症に対する特異的治療法はないため、ワクチン接種による発症予防が唯一、重要な方策

と言われている。  
しかし高額な接種費用が掛かるため、長崎県の接種率は、全国平均よりかなり低い。  
接種率を上げるために公費助成することは、胃腸炎の発症を防ぎ、医療費の削減となり、また、働く女性、共働き世帯などの支援策にもなり「住み続けたい、住んでみたい」まちづくりを目指す市長の施策にも合致すると考えるが、見解を。

**市長** ロタウイルス感染症は、5歳までに1回以上は感染すると言われており、生後6カ月から2歳までの乳幼児は、特に重症化をしやすいということ、私も予防接種の重要性を認識している。  
このことから、医師会とも相談をして、実施に向け検討を進めていく。

**議員** 本市の年間出生者数は年々減少し、29年度は257名とのことだが、出生者を300名で、接種率も公費助成により60%か70%で試算したのが(表1)

※表1 公費助成の予算額試算表(接種費用27,000円)

ワクチンの種類		1回当たりの助成額×回数	
1価ワクチン(ロタリックス)		6,000円×2回	4,500円×2回
5価ワクチン(ロタテック)		4,000円×3回	3,000円×3回
接種率	接種者数	約44%助成	約33%助成
70%	210人	2,520,000円	1,890,000円
60%	180人	2,160,000円	1,620,000円

その他の質問  
・有馬商業高校跡地問題

そこで、本市が行う子供医療費の助成に対し、政府が課してきた罰則が、今年度から一部廃止されることにより入って来る財源の額を伺いたい。  
**福祉保健部長** 270万円程度が入る。  
**議員** 厚労省は、この財源を、他の少子化対策に充てるよう求めている。これを充てれば、約44%の助成が今年度からできるのではないか。  
**市長** その辺も含めて検討する。

# 総務委員長報告

(下田利春委員長)

議案1件を原案可決、請願1件を採択

【議案第38号】平成30年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

【質疑】 文書広報費、PR事業としてやっているが、どんなものがあるのか。

【答弁】 秘書広報課で行っている大きなPR事業としては、シティプロモーション事業として委託している。

【質疑】 自分達で行っている事業はどんなものがあるのか。

【答弁】 1例を挙げると、商工観光課で、自分達で素麺を持って行き、現地で実演をしPRをしている。

【質疑】 総合型シティプロモーションの、これまでの成果はどんなものがあるのか。次年度は何を対象にしているのか。

【答弁】 平成26年度から、知名度の向上・来客数の増加を事業の大きな目標にやってきたが、現在は

なかなか達成できない状況である。昨年作成のショートフィルムは、観光映像大賞を受賞、他に「撮ってくれんね南島原」の写真コンテストも好評であった。

【質疑】 飛行機広告は島原ソーマンが表に出すぎて、南島原のPRになっていない。もう少し計画性を持ってやるべきではないか。

【答弁】 庁内でワーキンググループを立ち上げ、総合型プロモーションに統一性をもつよう議論をしている。

【質疑】 ドロインを3台購入するようだが。

【答弁】 本庁舎に1台ずつ配置する。操作研修を実施する。

【質疑】 地域商社により電気料金が安く買えるというが、いくら安くなるのか。

【答弁】 九州電力を100としたら、90%位である。

【質疑】 小さな電力会社に変えて弊害は無いのか。

【答弁】 電線・電柱、停電時の対応もこれまでと変わらない。

【質疑】 予算が通ればスタートするのか。

【答弁】 10月の会社設立に向けて、企業と相談し準備を進める。

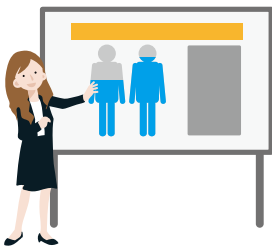
【質疑】 何で南島原市が出資金50%か。

【答弁】 経営権の2分の1を持って、安定的な運営を図りたい。

【委員長】 問題点や意見を、設立協議においては慎重に協議し、より良い地域商社設立になるよう進めていただきたい。

その他の付託案件

【請願第1号】地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い



# 文教厚生委員長報告

(田中次廣委員長)

議案5件を原案可決

【議案第34号】南島原市アートビレッジ・シラキノ条例の制定について

【質疑】 館長その他必要な職員を置くことができるとなっているが、常時職員がいるのか。

【答弁】 館長は生涯学習課長で、マネージメントを委託する職員が24時間常駐する。

【質疑】 毎年の歳入と歳出を、どのくらい見込んでいるのか。

【答弁】 歳出は、マネージメント委託料と、若手芸術家を招聘するアーティストレジデンス事業と、施設の維持管理費等含めて、大体年間1千万円程度予定している。歳入は、施設の使用料、宿泊室の使用料、大抵で100万円ぐらいを見込んでいる。

【議案第35号】南島原市奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について

【質疑】 「著しい心身の障

害が生じたとき」、「その他やむを得ない事由により償還が困難と認められたとき」、奨学資金の全部又は一部の償還を免除することができるとあるが、その判断基準等は。

【答弁】 医師の診断書等で、修学が困難と分かる資料などで判断する。やむを得ない事由とは、たとえば自己破産などを想定している。

【質疑】 奨学資金の貸し付け件数と、未納件数はどの位か。

【答弁】 貸し付け件数は29年度、59名の1,905万円、30年度は53名2,004万円を見込んでいる。

未納件数は29年度末で65名で938万9,730円となっている。

【議案第38号】平成30年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

【質疑】 北有馬幼稚園は、

何名か、また行革がいわれているが今後の方向性は。

【答弁】 現在、12名園児がいる。行革推進室と、保育所を管轄している福祉保健部と一緒に、見直しを図っているところである。

(市民生活部関係)

【質疑】 今回ごみ処理施設の改修に一億数千万円、一般財源で対応することをごどのように考えるのか。

【答弁】 現在、ごみ処理施設は、焼却施設と溶融施設の二本立てで行っている。今回溶融を廃止することにより、溶融炉の改修費がなくなる。その代わりに灰の処理費がかかるが、差し引き一億円程度の経費節減になる。

その他の付託案件

【議案第36号】南島原市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例について

【議案第37号】南島原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

# 農林水産・建設委員長報告

議案2件を原案可決

(金子憲太郎委員長)

## 【議案第38号】平成30年度南島原市一般会計補正予算(第1号)

**質疑** 空き家対策については、もう一歩踏み込んだ対策が必要ではないか。

**答弁** 現在、空家対策については、「空家等対策計画」に基づいて進めているが思ったように進んでいない。

**質疑** そこで、本市の実態に応じた「行動計画アクションプラン」を作成し、それに沿ってやって行く。隣近所に被害を与えたり、迷惑を掛けるような建物について、市はどのような対策を考えているのか。

**答弁** 台風で被害が想定される箇所などは、本来なら本人が対策をするのが努めだが、市としても、隣近所に被害が出な



いよう、屋根が飛びそうなどところにはネットを掛けたりして、被害が起きないよう最低限の対応をしているが、現実的には時間がかかるため、最終的には行政代執行も視野に入れてやっている。

**質疑** 壊れかけた家が建ったままでは、その土地の買い手も無いが、解体すれば、隣近所の人を買いかもしれない。そのところも含めて話を進めなければ、この空家対策は絶対解決しないので十分検討してほしい。

**答弁** 隣近所に被害が無いよう現場を確認し、最悪の事態にならないような対応をしていく。

**質疑** 危険な所は、とりあえず市がそこを解体し、5年ぐらいの猶予期間をおいて、名乗り出たなければ市の物にするというのには、どのような障害があつてできないのか。

**答弁** 市が解体出来るのは、今のところ行政代執行しかない。

## 【議案第39号】平成30年度南島原市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

**質疑** 今回の補正額も含め、一般会計からの繰入額は全事業費に対し、割合はどれ位か。

**答弁** 一般会計繰入金は、全事業費に対して、55・3%である。

## 委員会名簿

平成30年第1回臨時会(6月22日開催)において、各委員会の構成が変更されました。

委員会	役職	氏名
総務委員会 (定数7名)	委員長	下田 利春
	副委員長	松永 忠次
	委員	小林 知誠
	委員	高木 和恵
	委員	吉田 幸一郎
	委員	黒岩 英雄
	委員	林田 久富
文教厚生委員会 (定数6名)	委員長	田中 次廣
	副委員長	中村 哲康
	委員	近藤 一宇
	委員	柴田 恭成
	委員	中村 一三
	委員	井上 末喜
農林水産・建設委員会 (定数6名)	委員長	金子 憲太郎
	副委員長	隈部 和久
	委員	小嶋 光明
	委員	中村 久幸
	委員	川田 典秀
	委員	吉岡 巖

委 員 会		役 職	氏 名
議 会 運 営 委 員 会 (定数7名)	委 員 長	柴 田 恭 成	
	副 委 員 長	吉 田 幸 一 郎	
	委 員	中 村 一 三	
	委 員	下 田 利 春	
	委 員	黒 岩 英 雄	
	委 員	小 林 知 誠	
	委 員	田 中 次 廣	
委 員 会		役 職	氏 名
特 別 委 員 会 議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会 (定数7名)	委 員 長	隈 部 和 久	
	副 委 員 長	金 子 憲 太 郎	
	委 員	中 村 哲 康	
	委 員	田 中 次 廣	
	委 員	松 永 忠 次	
	委 員	下 田 利 春	
	委 員	井 上 末 喜	

## 全 国 市 議 会 議 長 会 表 彰

5月30日、東京で開催された、第94回全国市議会議長会定期総会において、桑原幸治前議員が議員として25年以上務めたことにより、特別表彰を受賞されました。また、隈部政博前議員、井上末喜議員(副議長)、高木和恵議員が議員として15年以上務めたことにより、一般表彰を受賞されました。

なお、在職年数については、町議会議員の在職年数の、2分の1が通算されています。



高木 和恵議員



井上 末喜議員  
(副議長)



隈部 政博前議員



桑原 幸治前議員

## 合

## 派

## 名

## 簿

平成 30年 6月 15日

会 派 の 名 称	代 表 者 名	所 属 議 員 数	所 属 議 員 氏 名
自 民 党 明 政 会 (ジミントウメイセイカイ)	中 村 一 三	4人	中 村 一 三 柴 田 恭 成 井 上 末 喜 中 村 哲 康
自 民 党 南 創 会 (ジミントウナンソウカイ)	吉 田 幸 一 郎	4人	吉 田 幸 一 郎 川 田 典 秀 下 田 利 春 吉 岡 巖
政 研 会 (セイケンカイ)	黒 岩 英 雄	2人	黒 岩 英 雄 小 嶋 光 明
日 本 共 産 党 南 島 原 市 議 団 (ニホンキョウサントウミナシマバラシギダン)	小 林 知 誠	2人	小 林 知 誠 近 藤 一 宇
ふ る さ と ク ラ ブ (フルサトクラブ)	田 中 次 廣	2人	田 中 次 廣 金 子 憲 太 郎
改 革 (カイカク)	林 田 久 富	1人	林 田 久 富
経 世 会 (ケイセイカイ)	松 永 忠 次	1人	松 永 忠 次
公 明 党 (コウメイトウ)	中 村 久 幸	1人	中 村 久 幸
向 日 葵 (ヒマワリ)	隈 部 和 久	1人	隈 部 和 久
偏 西 風 (ヘンセイフウ)	高 木 和 恵	1人	高 木 和 恵

# 平成30年 南島原市議会第1回臨時会 議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
	南島原市議会議長選挙について	平成30年6月22日	当選
	南島原市議会副議長選挙について	平成30年6月22日	当選
	議席の指定	平成30年6月22日	指定
	会議録署名議員の指名	平成30年6月22日	指名
	会期の決定について	平成30年6月22日	決定
	常任委員会委員の選任について	平成30年6月22日	決定
	議会運営委員会委員の選任について	平成30年6月22日	決定
	議会広報編集特別委員会の設置及び委員の選任について	平成30年6月22日	決定
	島原地域広域市町村圏組合議会議員の選挙について	平成30年6月22日	当選
	雲仙・南島原保健組合議会議員の選挙について	平成30年6月22日	当選
	県央県南広域環境組合議会議員の選挙について	平成30年6月22日	当選
	長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	平成30年6月22日	当選
	長崎県病院企業団議会議員の選挙について	平成30年6月22日	当選
	南島原市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	平成30年6月22日	当選
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市税条例等の一部を改正する条例について)	平成30年6月22日	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)	平成30年6月22日	承認
報告第4号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定について)	平成30年6月22日	受理
報告第5号	平成29年度南島原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成30年6月22日	受理
報告第6号	平成29年度南島原市簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成30年6月22日	受理
報告第7号	平成29年度南島原市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	平成30年6月22日	受理
	議員派遣について	平成30年6月22日	決定
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	平成30年6月22日	決定

## 平成30年 第1回臨時会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
議案番号	議決結果	中村哲康	近藤一字	田中次廣	金子憲太郎	小林知誠	柴田恭成	高木和恵	吉田幸一郎	隈部和久	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	中村一三	中村久幸	下田利春	川田典秀	吉岡巖	井上末喜
承認第1号	承認	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	承認	○	×	○	○	×	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：賛成、 ×：反対、 —：欠席

**賛否討論**

採決が分かれた議案のうち  
主な意見を紹介します。

**〔承認第1号〕専決処分の承認を求めることについて(南島原市税条例等の一部を改正する条例について)**

議会の権限というものは、地方自治法第96条に書いてある。こういう条例を決めること、予算を決めることが議会の権限の重要なものと思う。議会の権限を尊重するために、臨時議会を開催するような努力がなされない、というふうに判断したので反対する。

**〔承認第2号〕専決処分の承認を求めることについて(南島原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について)**

地方自治法第96条の議会の、権限を尊重するための臨時議会を開催する努力が見られない、ということでは反対する。

**〔反対討論〕**

議会の権限というものは、地方自治法第96条に書いてある。こういう条例を決めること、予算を決めることが議会の権限の重要なものと思う。議会の権限を尊重するために、臨時議会を開催するような努力がなされない、というふうに判断したので反対する。

**〔承認討論〕**

議会の権限というものは、地方自治法第96条に書いてある。こういう条例を決めること、予算を決めることが議会の権限の重要なものと思う。議会の権限を尊重するために、臨時議会を開催するような努力がなされない、というふうに判断したので反対する。



# 人 事 案 件

## 選挙管理委員会委員（任期4年）

平成30年6月22日から平成34年6月21日まで

水田大佑氏 山平進氏

（深江町）

（加津佐町）



隈部太洋氏 中村正彦氏

（有家町）

（南有馬町）



## 選挙管理委員会補充員（任期4年）

平成30年6月22日から平成34年6月21日まで

垣内秀勝氏（布津町）

寺田道子氏（西有家町）

宮田利彦氏（北有馬町）

林邦夫氏（口之津町）

## 南島原市が加入する組合等の議会議員

組合等の名称	議員氏名
島原地域広域市町村圏組合議会議員（5名）	高木和恵
	吉田幸一郎
	松永忠次
	川田典秀
	吉岡巖
雲仙・南島原保健組合議会議員（5名）	田中次廣
	柴田恭成
	黒岩英雄
	中村一三
県央県南広域環境組合議会議員（1名）	林田久富
	小嶋光明
長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員（1名）	中村哲康
長崎県病院企業団議会議員（1名）	金子憲太郎

# 平成30年 南島原市議会第2回定例会 議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
報告第8号	株式会社みずなし本陣の経営状況に関する書類の提出について	平成30年7月27日	受 理
報告第9号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	平成30年7月27日	受 理
同意第4号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第5号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第6号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第7号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第8号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第9号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第10号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第11号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第12号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第13号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第14号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第15号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第16号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第17号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第18号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第19号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第20号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第21号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
同意第22号	農業委員会委員の任命について	平成30年7月27日	同 意
議案第34号	南島原市アートビレッジ・シラキノ条例の制定について	平成30年8月8日	原案可決
議案第35号	南島原市奨学資金貸付基金条例の一部を改正する条例について	平成30年8月8日	原案可決
議案第36号	南島原市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例について	平成30年8月8日	原案可決
議案第37号	南島原市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	平成30年8月8日	原案可決
議案第38号	平成30年度南島原市一般会計補正予算（第1号）	平成30年8月8日	原案可決
議案第39号	平成30年度南島原市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	平成30年8月8日	原案可決
議案第40号	財産の取得について（職員用パソコン）	平成30年8月8日	原案可決
議案第41号	財産の取得について（小学校教育用パソコン等）	平成30年8月8日	原案可決
報告第10号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	平成30年8月8日	受 理
同意第23号	教育委員会教育長の任命について	平成30年8月8日	同 意
同意第24号	教育委員会委員の任命について	平成30年8月8日	同 意
同意第25号	監査委員の選任について	平成30年8月8日	不 同 意
同意第26号	監査委員の選任について	平成30年8月8日	不 同 意
請願第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のお願い	平成30年8月8日	採 択
発議第3号	「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出について	平成30年8月8日	原案可決
発議第4号	南島原市議会会議規則の一部を改正する規則について	平成30年8月8日	原案可決
	閉会中における各委員会の継続調査申出について	平成30年8月8日	決 定

## 平成30年 第2回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号	議案番号	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
			中村哲康	近藤一宇	田中次廣	金子憲太郎	小林知誠	柴田恭成	高木和恵	吉田幸一郎	隈部和久	松永忠次	小嶋光明	黒岩英雄	中村一三	中村久幸	下田利春	川田典秀	吉岡巖	井上末喜	
	議案第34号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○：賛成、 ×：反対

# 賛否討論

採決が分かれた  
議案のうち、主  
な意見を紹介し  
ます。

## 〔議案第34号〕南島原市アートビレッジ・シラキノ条例の制定について

### 《反対討論》

条例案は、設置として、第1条に設置の目的が書いてある。1つ目は、全ての市民が、芸術文化に触れる機会を創出するとともに、2つ目は、心豊かに生きがいのある生活を営むための芸術文化活動の拠点施設として、ということである。

内容は、設置の目的だと、他にはどこにも目的は書いてない。にも関わらず、第8条には、目的、外利用等の禁止として、利用者は、許可を受けた目的以外に施設等を利用し、又はその権利を転貸し、若しくは譲渡してはならない、とある。目的

がないのに、目的外利用等とここで出てくるのはおかしいことだと思う。法律はそうなっている。回答があったが、条例の第1条を次のようにしたら、非常に分かりやすくなると思うので提案する。

設置の目的第1条、全ての市民が、芸術文化に触れる機会を創出するとともに、心豊かに生きがいのある生活を営むことを目的とし、芸術文化活動の拠点施設として、南島原市アートビレッジ・シラキノを設置する。このようにしたら、非常に分かりやすい。使用する市民に対しても、分かりやすいものとなると思う。市民に対する配慮が欠いているということで、この条例には反対する。

## 人事案件

### 農業委員会委員（任期3年）

平成30年8月1日から平成33年7月31日まで

- ・ 岩 永 豊 一 氏（深江町）
- ・ 岡 本 敬 一 氏（深江町）
- ・ 山口 繁 富 氏（布津町）
- ・ 山下 勝 也 氏（布津町）
- ・ 小 川 一 英 氏（有家町）
- ・ 中 川 繁 憲 氏（有家町）
- ・ 中 野 裕 二 氏（有家町）
- ・ 林 田 康 徳 氏（有家町）
- ・ 長 橋 世 紀 氏（西有家町）
- ・ 松 川 正 氏（西有家町）
- ・ 寺 田 健 蔵 氏（北有家町）
- ・ 永 池 弘 美 氏（北有家町）
- ・ 水 田 勇 氏（北有家町）
- ・ 植 木 健 太 郎 氏（南有家町）
- ・ 竹 下 正 廣 氏（南有家町）
- ・ 平 光 正 氏（口之津町）
- ・ 太 田 香 代 子 氏（加津佐町）
- ・ 多 比 良 豊 徳 氏（加津佐町）
- ・ 山 本 幸 彦 氏（加津佐町）



松尾 哲 氏  
(西有家町)

### 教育委員（任期4年）

平成30年8月11日から  
平成34年8月10日まで



永田 良二 氏  
(西有家町)

### 教育長（任期3年）

平成30年8月11日から  
平成33年8月10日まで

## 島原半島市議会議員 合同研修会

平成30年7月6日(金)、HOTTELシーサイド島原(島原市)において、第7回島原半島市議会議員合同研修会が開催されました。

研修会では講師の国土交通省海事局内航課、塩野企画調整官から「国土交通行政の将来・島原半島の発展」と題して、島原半島の人口減少問題や行政主導のまちづくりからの脱却などについて講演がありました。

研修会終了後には意見交換会も行われ、半島内の市議会議員同士の交流が図られました。



研修会の様子

# FM放送とインターネット中継を開始しました。

平成30年7月18日開会の第2回市議会定例会から、議会FM生放送及び議会インターネット中継を開始しました。議会の傍聴にお越しになれない方も、ラジオやインターネットで視聴していただけます。

南島原市議会

検索

### 議会FM放送

- FMひまわり周波数…87.6MHz
- FMしまばら周波数…88.4MHz

ラジオをFMに合わせ、上記コミュニティFM放送局の周波数に合わせていただくことでお聴きいただけます。

### 議会インターネット中継

インターネットが利用できる環境であれば、パソコン、スマートフォン、タブレット端末などで市議会本会議の映像(生中継・録画中継)をご覧いただけます。



議会を傍聴  
しましょう!!

次回の定例会は9月  
20日開会の予定です。

南島原市議会は市民の皆様のお越しをお待ちしています。  
詳しくは議会事務局へお尋ねください。

電話 0957・73・6611

### 編集後記

市政執行以来、4度目の改選後、新たなメンバーで、紙面づくりを担当させていただきます。

最近「平成最後の〇〇」といったフレーズを耳にしますが、今夏の歴史的な猛暑は、まさに「平成最後の夏は暑かったなあ」と、国民全員の記憶に深く刻まれた事でしょう。豪雨による災害も毎年のように発生しています。もはや異常気象ではなく、気象変動であると捉え、各々が備えや避難に関し真剣に考え、有事の行動につなげてもらいたいと切望します。

本市は6月末に、原城跡を含む「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が、世界遺産登録決定となり、大きな喜びに湧きました。それと共に、今後どのように、本市の為に活かしていくかが課題となります。

我々、議会は今まで以上に、しっかりと審議、提案しなければと肝に銘じてまいります。市民の皆様も、市政に対し、より強い関心を持っていただきますよう御願ひ致します。

議会広報編集特別委員長 隈部和久

### 議会広報 編集特別委員会

委員長	隈部 和久
副委員長	金子憲太郎
委員	中村 哲康
委員	田中 次廣
委員	松永 忠次
委員	下田 利春
委員	井上 末喜

【発行責任者】

議長 林田 久富



この南島原市議会だよりは環境にやさしい「再生紙」と「植物性大豆油インキ」を使用しています。

※議会だよりには、ご意見、ご感想がありましたら、議会事務局「議会だより」係までお願いします。  
〒859-2202 南島原市有家町山川58番地 ☎0957-73-6611  
メールアドレス:gikai@city.minamishimabara.lg.jp